

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第85回)

ビジネスより利用したいエコミー

2025.01.24



今年こそITに強くなるぞと誓ったものの、早くも挫折しそう。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回はすでに利用しているかもしれない「シェアリングエコミー」だ。

「社長、社用車のリース契約が切れるので、シェアリングエコミーの車に切り替えてもいいですか」(総務兼IT担当者)。
「エコミー? 組合の海外視察旅行に行くとき、座席をエコミーからビジネスに変更したいと思っていたんだ。久しぶりに、気が利くことを言うじゃないか」(社長)
「飛行機のクラスの話ではありません。シェアリングエコミーはカーシェアや民泊といったビジネスモデルのことです」。
「エコミーは飛行機だけじゃないのか。それはどんなビジネスなんだ?」



**『拠点間のネットワーク』でお悩みの方に
おすすめ資料をご紹介します!**

資料ダウンロードはこちら >

移動手段や場所を共有してお得に利用

シェアリングエコミーとは、個人や組織が所有する場所や移動手段、モノ、スキル、資金を共有したり、貸し出したりするビジネスモデルです。利用する際はwebで予約や発注を行い、必要なときに必要な分だけ利用できるのが特徴です。

シェアリングエコミーの発祥はアメリカと言われています。民泊サービスの「Airbnb」やライドシェアの「Uber」、「Lyft」といったサービスが普及したことから、シェアリングエコミーは世界中で広がりを見せています。



空間のシェア

民泊、駐車場、会議室など



移動のシェア

シェアサイクル、カーシェアなど



スキルのシェア

家事代行、クラウドソーシングなど



お金のシェア

クラウドファンディング

シェアリングエコノミーは大きく分けると5つの領域に分類できる



モノのシェア

フリマ、レンタルサービスなど

Q シェアリングエコノミーが注目される理由は何でしょうか。… 続きを読む